

共同試験事業の現状について

2024年 10月 23日
北海道生コンクリート工業組合

5年目を迎えた共同試験事業の2024年度上期の売り上げは、前年比101%と順調でしたが、その内訳は、生コン原材料試験が48%、コンクリート関連試験が52%でした。

共同試験事業の基盤となる生コン原材料試験は、前年比98%と微減でしたが、JIS Q 1011の改正により今年度下期以降、セメント試験の大部分が喪失する見込みで安定基盤の脆弱性がさらに高まる見通しです。

一方、コンクリート関係試験は、インフラ長寿命化計画の進捗に伴い増加傾向にあります。バラツキが大きく減少リスクを伴うことが想定され、基盤強化が課題となります。

本年7月に組合員工場を対象に実施した骨材に関するアンケート調査結果では、技術センターを利用する骨材業者は半数に届かず、結果として、105工場が技術センター発行の試験成績書により、108工場が他の試験機関発行の試験成績書により骨材の品質を確認していることが判明しました。

技術センターの道央・道南試験所は、行政当局の指導に従い創設された全生連の認定制度により認定された共同試験場で、第三者試験機関として信頼性が担保された組合員のための試験場です。積極的な活用をお願いします。

1. 共同試験事業の経緯

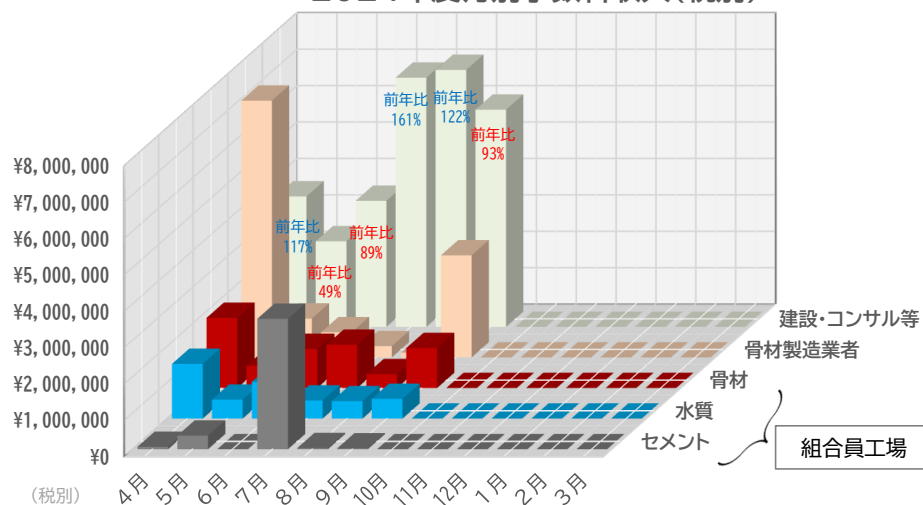
- 2020年 5月 第43期通常総会において共同試験事業の開始を議決
- 7月 コンクリート技術センターを設置し「道央試験所」(札幌市)及び「道南試験所」(北斗市)において共同試験事業開始。
- 8月 セメント物理試験室空調設備/モルタル三連型枠更新 ~中央会支援事業事前着手~
- 9月 令和2年度課題解決型組合集中支援事業助成金交付決定(北海道中小企業団体中央会、228万円)
- 12月 事業継続力強化計画に係る認定(北海道経済産業局長)
- 12月 経営革新計画に係る承認(北海道知事)
- 2021年 4月 ものづくり補助金交付決定(1,000万円)
- 7月 経営力向上計画認定(北海道経済産業局長)~中小企業経営強化税制(B類型)~
- 7~8月 試験用機材取得(道央9、道南3) ~ものづくり補助金事業~
- 9月 ものづくり補助金確定(1,000万円)
- 2023年 1月 IT導入補助金2022(通常枠B類型、8次)交付決定(203万円)
- 3月 電子契約導入(CLOUDSIGN) ~IT補助金事業~
- 4月 試験手数料改定(平均5.3%値上げ)
- 6月 販売管理システム導入(PCA+kintone) ~IT補助金事業~
- 7月 IT導入補助金確定(203万円)

2. 2024年度手数料収入実績

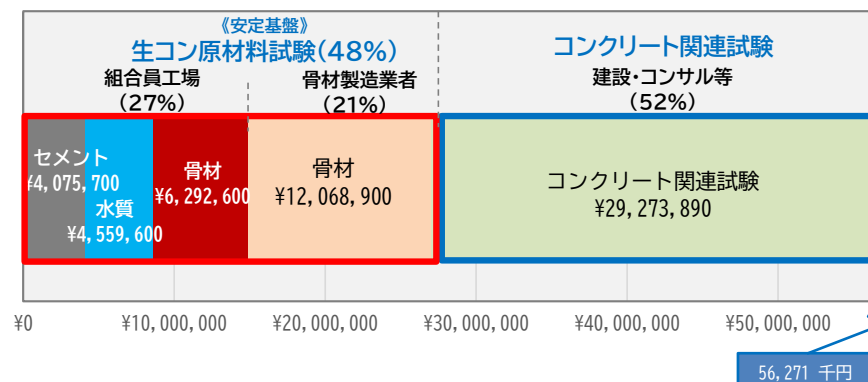
(税別)

		(試験番号)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
《安定基盤》 生コン原材料試験	組合員工場	セメント試験	400	¥64,500	¥373,900	¥0	¥3,586,000	¥29,800	¥21,500							¥4,075,700
		水質試験	300	¥1,505,200	¥522,400	¥1,013,200	¥497,200	¥478,800	¥542,800							¥4,559,600
		骨材試験	100・200	¥1,931,600	¥612,900	¥1,075,800	¥1,190,900	¥380,900	¥1,100,500							¥6,292,600
	骨材製造業者	100・200	¥7,055,300	¥1,069,800	¥692,900	¥310,300	¥132,300	¥2,808,300							¥12,068,900	
《安定基盤》 コンクリート関連試験	建設・コンサル等	000・100 200・300 400・500 600・700 800・900	¥3,585,900	¥2,354,300	¥3,465,320	¥6,844,370	¥7,057,900	¥5,966,100							¥29,273,890	
合計 前年比				¥14,142,500 106%	¥4,933,300 66%	¥6,247,220 94%	¥12,428,770 122%	¥8,079,700 116%	¥10,439,200 94%	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥56,270,690 前年比 101%	

2024年度月別手数料収入(税別)



2024年度 上期 手数料収入(税別)



3. 骨材試験の受託状況

月	年度 初回受託 工場 (業者) 数	月毎の延 べ受託件 数	細骨材(試料数)										粗骨材(試料数)										
			ふるい分け 1回/月以上 2101/1101	微粒分量 1回/月以上 2102/1102	密度・吸水率 1回/月以上 2103/1103	単位容積質量 2104/1104	安定性 1回/年以上 2105/1105	砂 粘土塊量 1回/月以上 2106/1106	砂 有機不純物 1回/年以上 2107/1107	砂 塩化物 1回/年以上 2108/1108	砕砂 実積率 1回/月以上 2109/1109	アル骨反応性(2回/年以上)		ふるい分け 1回/月以上 2201/1201	微粒分量 1回/月以上 2202/1202	密度・吸水率 1回/月以上 2203/1203	単位容積質量 2204/1204	安定性 1回/年以上 2205/1205	砂利は舗装用 すり減り 1回/年以上 2206/1206	砂利 粘土塊量 1回/月以上 2207/1207	砕石 実積率 1回/月以上 2208/1208	アル骨反応性(2回/年以上)	
												化学法 2110/1110	モルタルバー法 2111/1111									化学法 2209/1209	モルタルバー法 2210/1210

組合員工場

4月	11	11	1	1	1	1	8	0	7	11	1	4	2	0	0	0	0	11	11	0	0	3	4
5月	4	4	0	0	0	0	5	0	4	4	0	1	1	0	0	0	0	5	5	0	0	2	0
6月	6	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2
7月	6	7	0	0	1	0	5	0	3	3	0	4	1	0	0	1	0	5	5	0	0	4	2
8月	2	5	0	0	2	0	2	0	1	3	0	1	1	0	0	2	0	3	3	0	0	0	0
9月	8	9	0	0	0	0	4	0	2	3	0	5	1	0	0	0	0	5	5	0	0	2	1
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	37	42	1	1	4	1	24	0	17	25	1	18	9	0	0	3	0	29	29	0	0	14	9

骨材製造業者

4月	33	35	25	16	24	17	27	14	20	25	2	17	2	31	31	32	30	54	54	24	11	31	4
5月	5	8	0	0	0	0	2	0	2	2	0	4	0	3	1	1	1	9	9	0	2	8	0
6月	4	7	4	4	4	4	4	4	4	4	2	1	1	2	2	2	8	1	1	0	1	0	1
7月	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	1	1	1	2	0	0	1	2	0
8月	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	1	0
9月	17	23	0	0	0	0	1	0	0	0	0	19	2	1	1	1	1	1	0	0	1	12	5
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	61	79	29	20	28	21	35	18	26	31	4	44	5	39	37	38	42	67	64	24	17	54	10

5. 教育訓練等

《2024年度》

①指定試験項目研修会(全生連) ～参加者～ 道央/鈴木、道南/松田(愛)

目的:認定共同試験場技術職員の技術力の向上。

開催日:2024年7月2～5日(全生連中央技術研究所)

開催地:全生連中央技術研究所

②共通試験(全生連)に参加 ～道央試験所&道南試験所～

目的:共同試験場がJIS Q 17025の要求に基づき、自らのパフォーマンスを監視する。

試験項目のうち、コンクリート試験(圧縮強度、静弾性係数)、骨材試験(アルカリシリカ反応性(化学法・モルタルバー法・迅速法)、ふるい分け)については、公益財団法人日本適合性認定協会から認定されたJIS Q 17043(適合性評価-技能試験に対する一般要求事項)の技能試験プログラムとして実施。

区分	試験項目	最大参加試験所数	参加申込み締切	試験試料の送付時期	試験実施期間/日(予定)	試験データ報告期限	最終報告書発行時期	
前期 (終了)	コンクリートの長さ変化*	40	4月26日	5月下旬	5月～12月	12月上旬	2月下旬	
	骨材のアルカリシリカ反応性*	60		化学法・迅速法	5月上旬	6月～8月	8月下旬	3月上旬
				モルタルバー法	5月上旬	6月～1月	1月下旬	3月上旬
	はかりの校正	-		-	8月～9月	10月下旬	12月上旬	
後期 (申込完了)	コンクリートの圧縮強度*	150	9月27日	10月下旬	11月上旬	11月中旬	1月下旬	
	コンクリートの静弾性係数	40		10月下旬	11月上旬	11月中旬	1月下旬	
	練混ぜ水の品質	70		11月中旬	11月～12月	12月下旬	2月中旬	
	骨材のふるい分け(細骨材)*	100		10月下旬	10月～12月	12月上旬	1月下旬	
	骨材の単位容積質量及び実積率	75						
	細骨材の密度及び吸水率*	100						
	粗骨材のすりへり	75						
	温度計の校正	-		-	10月～11月	12月下旬	2月上旬	

※印は、JIS Q 17043 認定取得試験項目の技能試験プログラム

③東北地区認定共同試験場技術職員研修会

主催:青森工組技術研修センター

開催日:2024年10月3～4日

開催地:青森県青森市内(青森工組/技術センター視察)

参加者:道央/岡部、道南/保坂

④認定共同試験場技術職員研修会

主催:全生連

開催日:2024年12月

開催地:東京都、千葉県

参加者:道央/鈴木、道南/平野

《2025年度》

⑤第23回生コン技術大会(全生連) ～論文発表～

開催日:2025年4月10・11日

論文発表区分:特定課題研究論文

「骨材試験における試験試料の最少化についての検討実験」

発表者:道央/松田(心)

～論文発表～

査読結果待ち